

平成 20 年 10 月 2 日

各位

会社名 アンジェス MG 株式会社  
代表者 代表取締役社長 山田 英  
(コード番号 4563 東証マザーズ)  
問い合わせ先 経営企画部長 林 毅俊  
電話番号 03-5730-2480

**新たな HGF 医薬特許が成立(欧州)**  
**－難治性の糖尿病性末梢動脈閉塞疾患が対象－**

当社は、欧州において HGF 遺伝子による糖尿病性虚血性疾患を対象とする医薬用途特許が成立し、10 月 1 日、特許公報(EP1142590B1)が発行されたことのお知らせします。

本特許は、「糖尿病性ニューロパチーを除く糖尿病性虚血性疾患治療に用いる HGF 遺伝子」として成立しました。

当社は、先に「HGF 遺伝子を含む発現ベクターを有効成分とする、筋肉内投与用、動脈疾患治療薬」に関する基本特許を出願し、日米欧を始めオーストラリア、ニュージーランド、韓国、台湾などにおいて特許登録を受けております。

一方、糖尿病を併発または原因とする虚血性疾患においては血管新生が起こりにくく、一層予後不良であることが知られていることから、難治性の糖尿病性末梢動脈閉塞疾患に対する HGF 遺伝子の有効性も別途検討し、本発明にかかる国際特許出願を行いました。

また、疾患状況として、国際糖尿病連盟(IDF)が発行した DIABETES ATLAS Executive Summary 2<sup>nd</sup> Edition によると、欧州の糖尿病の総患者数は 2003 年の時点で約 4,800 万人と推計されており、国により差はあるものの平均で人口比 7.8%と、世界平均 5.1%より高くなっています。

本発明は、すでに日本、中国、豪州において特許登録となっており、欧州でも今回登録となりました。本発明は、欧州で 2021 年 10 月まで保護されます。さらに米国、カナダ、韓国、台湾などにおいても出願中です。

本特許は、HGF 遺伝子治療の開発プロジェクトを強力にサポートするものであり、当社は海外開発も念頭に置き、一層の特許網強化を進めてまいります。

以上